



鳩巢

足近小学校だより 平成29年10月26日

足近小学校の教育目標

なかよく かしこく たくましく

— 気付き、考え、行動できる子 —

たくましく歩み続ける子の育成



明日は、本校にて教育実践公表会を行います。公表会は、これまで積み上げてきた生活科・社会科・特別支援教育の研究について、多くの方に提案していくものです。

足近小では「たくましく歩み続ける子の育成」を研究主題に掲げ、これまで取り組んできました。どの学級もそれぞれの学習課題に向かって、一生懸命に学習しています。新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」がキーワードですが、足近小では、すでに一人一人が課題に夢中になって取り組み、仲間と共に教科の本質に向かって学習している姿があります。

お子様をご覧になって、「たくましく歩み続けている」とお感じになられたことをぜひ学校にもお知らせください。そして、明日の公表会に向けてご家庭でも励ましの言葉をかけていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

宿泊学習を行いました

9月から10月にかけて、くすのき学級、5年生、6年生が宿泊学習に出かけました。この宿泊学習の中でも、子供達は「たくましく歩み続け」ていました。その様子を紹介します。

〈9/14.15 くすのき学級 くすのき合宿〉

正木小学校の特別支援学級の子供達と本校のくすのき学級の子供達で、合宿を行いました。宿泊地である「かんぼの宿」に向かうバスの中では、他に乗車されていた一般客の方と楽しく会話をしたり、お菓子屋さんでは電卓を片手に持ちながら、自分の欲しいものを予算内で購入しようと考えたりと、「たくましく歩み続ける」くすのき学級の子供達でした。

〈9/28.29 6年生 修学旅行〉

6年生の子供達は、自分たちの学習テーマをもとに、見学したい場所を事前によく考えていました。そして修学旅行では、その計画に沿って見学をし、身体全体で京都・奈良の歴史や文化を学ぶことができました。そして、一人一人が学んだことをパンフレットにまとめました。また、修学旅行を通して、自分の役割をきちんと果たす大切さにも気付くことができたようです。

〈10/11.12 5年生 野外学習〉

オリエンテーリング、星空観察(土星も見ました!)、火起こし体験、飯合炊さん、マイ箸作りなど、どの体験も素晴らしいものでした。その中の「飯ごう炊さん」では、自分達で火を起こすところから活動を始めました。クラスを2つのチームに分けての火起こし。一つのチームはすぐに着火したのですが、もう一つのチームはなかなか火が付きません。それでも、汗を流して懸命に火起こしに取り組む子。それを周りで応援する子。火がついたときの感動は忘れられないものになりました。



